VECTOR LABORATORIES 社

ペルオキシダーゼ基質キット 図解操作マニュアル [Web ページ番号：138]

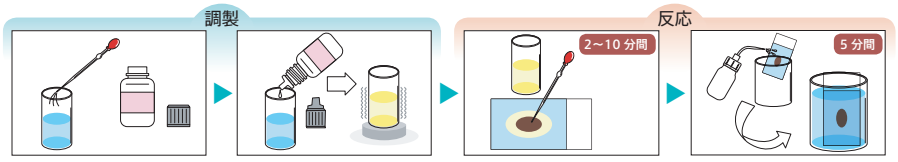
ペルオキシダーゼ基質キットを用いた組織切片染色法

※各基質溶液は，使用直前に調製して下さい。
※特に指定のない限り，操作は常温（20 ～ 25℃）で行って下さい。
※図中の製品の外観は実際のものとは異なります。

基質	呈色	封入剤	キャップの色	ラベルの色	商品コード
ImmPACT DAB	茶色	非水溶性／水溶性	黒	薄ピンク	SK-4105
DAB	茶色	非水溶性／水溶性			SK-4100
DAB（ニッケル溶液使用）	黒灰色	非水溶性			
AEC	赤色	水溶性			SK-4200

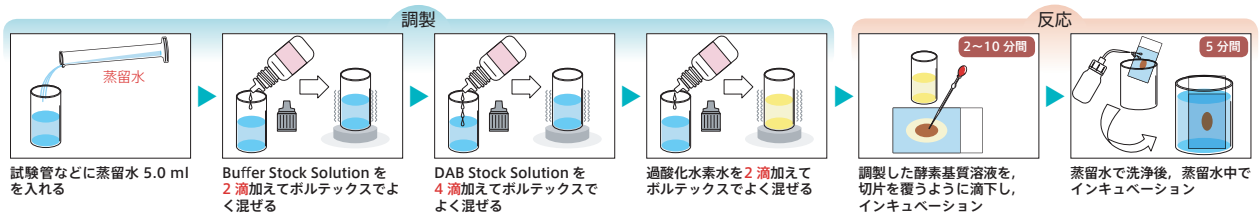
■ ImmPACT DAB（# SK-4105）の調製／反応

※DAB Enhancing Solution（# H-2200）により染色強度が増大します（下記別売品のDAB Enhancing Solution を使用する場合のプロトコルを参照）。

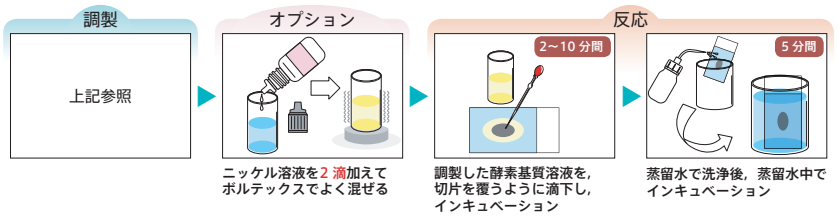


■ DAB（# SK-4100）の調製／反応

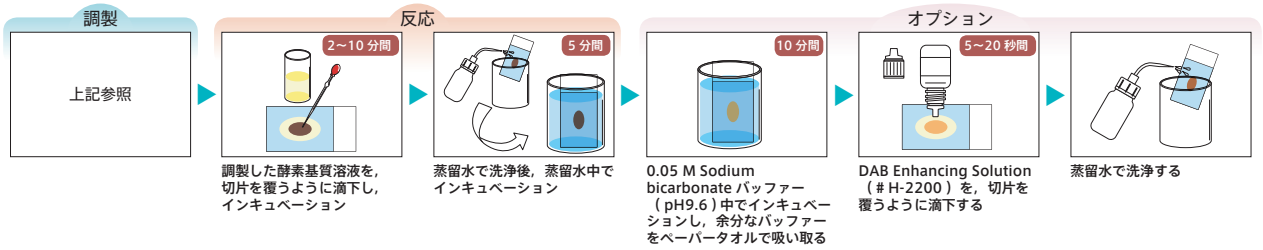
※ニッケル溶液は色調を黒灰色にしたい場合および染色感度を上げたい場合に加えて下さい。
※DAB Enhancing Solution（# H-2200）により染色強度が増大しますが，ニッケル溶液との併用はできません。



キットに含まれるニッケル溶液を使用する場合

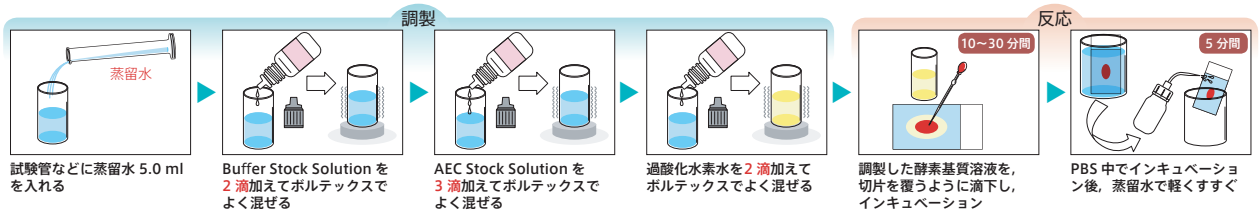


別売品の DAB Enhancing Solution を使用する場合（ImmPACT DAB / DAB 共通）



■ AEC（# SK-4200）の調製／反応

※AEC による呈色は，アルコール（脱水用溶媒）により変色することがあります。水溶性封入剤 VectaMount AQ Aqueous Mounting Medium（# H-5501）をご使用下さい。



お問い合わせ先　フナコシ株式会社　試薬担当　Tel.03-5684-1620　Fax 03-5684-1775　: reagent@funakoshi.co.jp

VECTOR LABORATORIES 社

ペルオキシダーゼ基質キット 図解操作マニュアル［Web ページ番号：138］

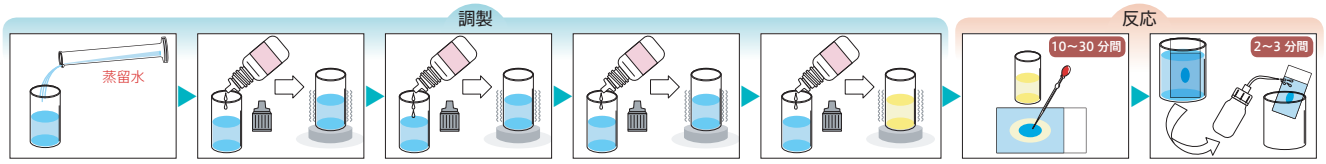
ペルオキシダーゼ基質キットを用いた組織切片染色法

※各基質溶液は，使用直前に調製して下さい。
※特に指定のない限り，操作は常温（20 ～ 25℃）で行って下さい。
※図中の製品の外観は実際のものとは異なります。

基質	呈色	封入剤	キャップの色	ラベルの色	商品コード
TMB	青色	非水溶性	黒	薄ピンク	SK-4400
VECTOR VIP	紫色	非水溶性			SK-4600
VECTOR SG	灰青色	非水溶性／水溶性			SK-4700
VECTOR *NovaRED*	赤レンガ色	非水溶性			SK-4800

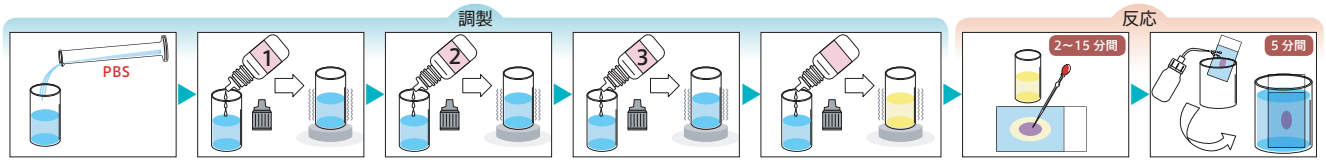
■ TMB（# SK-4400）の調製／反応

※TMB による呈色は，洗浄しすぎると退色することがありますのでご注意下さい。



試験管などに蒸留水 5.0 ml を入れる
Buffer Stock Solution を 2 滴加えてボルテックスでよく混ぜる
TMB Stock Solution を 3 滴加えてボルテックスでよく混ぜる
Stabilizing Solution を 2 滴加えてボルテックスでよく混ぜる
過酸化水素水を 2 滴加えてボルテックスでよく混ぜる
調製した酵素基質溶液を，切片を覆うように滴下し，インキュベーション
PBS 中でインキュベーション後，蒸留水で軽くすすぐ

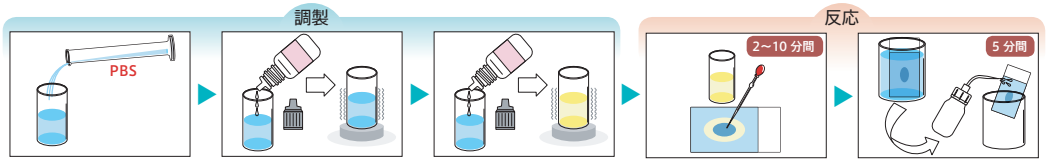
■ VECTOR VIP（# SK-4600）の調製／反応



試験管などに PBS（pH7.5）5.0 ml を入れる
試薬 1 を 3 滴加えてボルテックスでよく混ぜる
試薬 2 を 3 滴加えてボルテックスでよく混ぜる
試薬 3 を 3 滴加えてボルテックスでよく混ぜる
過酸化水素水を 3 滴加えてボルテックスでよく混ぜる
調製した酵素基質溶液を，切片を覆うように滴下し，インキュベーション
蒸留水で洗浄後，蒸留水中でインキュベーション

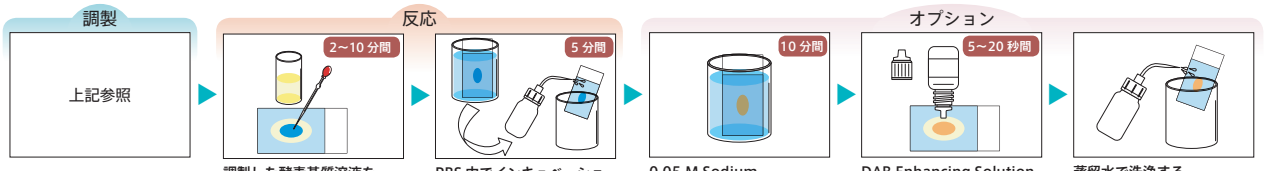
■ VECTOR SG（# SK-4700）の調製／反応

※DAB Enhancing Solution（# H-2200）により染色強度が増大します。



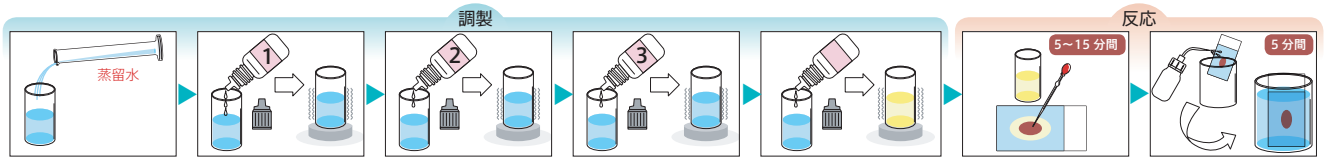
試験管などに PBS（pH7.5）5.0 mlを入れる
SG 試薬を 3 滴加えてボルテックスでよく混ぜる
過酸化水素水を 3 滴加えてボルテックスでよく混ぜる
調製した酵素基質溶液を，切片を覆うように滴下し，インキュベーション
PBS 中でインキュベーション後，蒸留水で軽くすすぐ

別売品の DAB Enhancing Solution を使用する場合



調製した酵素基質溶液を，切片を覆うように滴下し，インキュベーション
PBS 中でインキュベーション後，蒸留水で軽くすすぐ
0.05 M Sodium bicarbonate バッファー（pH9.6）中でインキュベーションし，余分なバッファーをペーパータオルで吸い取る
DAB Enhancing Solution（# H-2200）を，切片を覆うように滴下する
蒸留水で洗浄する

■ VECTOR *NovaRED*（# SK-4800）の調製／反応



試験管などに蒸留水 5.0 ml を入れる
試薬 1 を 3 滴加えてボルテックスでよく混ぜる
試薬 2 を 2 滴加えてボルテックスでよく混ぜる
試薬 3 を 2 滴加えてボルテックスでよく混ぜる
過酸化水素水を 2 滴加えてボルテックスでよく混ぜる
調製した酵素基質溶液を，切片を覆うように滴下し，インキュベーション
蒸留水で洗浄後，蒸留水中でインキュベーション

お問い合わせ先　フナコシ株式会社　試薬担当　Tel.03-5684-1620　Fax 03-5684-1775　: reagent@funakoshi.co.jp